

春の高校伊那駅伝 新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン

(出場校向け第1版／11月30日現在)

本大会は、新型コロナウイルス感染拡大のリスクを回避し、地域住民や関係の皆さまにご協力いただけるよう大会運営を実施いたします。つきましては「春の高校伊那駅伝 新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン（出場校向け第1版）」を策定いたしました。感染拡大防止のため、本ガイドラインを遵守いただきますようお願い申し上げます。

1 大会中止の検討基準

概ね大会3ヶ月前以降、下記の1項目でも当てはまる事態が生じた場合、実行委員会で開催可否の決定を行う。

- (1) 伊那市を含む地域を対象として政府の緊急事態宣言又はまん延防止等重点措置が発令された場合
 - ①不要不急の外出自粛が全国的に要請された場合
 - ②都道府県をまたぐ移動の自粛が全国的に要請された場合
 - ③全国的に学校において部活動が認められない場合
- (2) 伊那市を含む地域を対象として長野県の新型コロナウイルス特別警報Ⅱ（感染警戒レベル5）が発令された場合
- (3) 開催地である伊那市において、新型コロナウイルス感染症に関する診療体制が整わない場合。
- (4) 全国の感染状況を勘案し、大会に関係する選手やスタッフ、応援者、地域住民の安全確保が困難と予想される場合。

2 参加資格

■大会3週間前（2月27日以降）に選手、監督及びチーム関係者が「感染者」、「濃厚接触者」、「感染疑い者」となった場合には、次のとおり対応すること。

- (1) 感染者「2月27日（日）以降」
 - ・PCR検査／抗原検査において「陽性」反応があった場合、当該者の出場を認めない。
- (2) 濃厚接触者「3月5日（土）まで」
 - ・保健所から濃厚接触者と認められた場合、14日間にわたり健康状態を観察する期間を経過し、症状が出ていない当該者の出場を認める。
- (3) 濃厚接触者「3月5日（土）以降」
 - ・保健所から濃厚接触者と認められ場合、当該者の出場を認めない。
- (4) 感染疑い者「2月27日（日）以降」
 - ・感染疑い症状（発熱、咳、咽頭痛、息切れ、全身倦怠感、下痢、味覚障害等）が発症した場合には、インフルエンザ等の新型コロナウイルス感染症以外の感染症リスクも考慮し、原則として当該者の出場を認めない。

ただし、次の①及び②の両方の条件を満たしている場合、大会への出場を認める。

- ①感染疑い症状の発症後から少なくとも8日が経過している。（発症日を0日として8日間のこと）

②薬剤を服用していない状態で、解熱後及び症状消失後、少なくとも3日が経過している。(解熱日・症状消失日を0日として3日間のこと)

※選手、監督及びチーム関係者が「感染者」、「濃厚接触者」、「感染疑い者」となった段階で速やかに大会事務局まで連絡すること。

※提出された個人情報は、大会主催者が保健所や医療機関などの第三者へ情報を提供する可能性がある。

3 体調管理

①選手、監督及びチーム関係者の日々の体調管理は十分に行うこと。

②すべての参加者に「新型コロナウイルス接触確認アプリ(略称:COCOA)」の導入(インストール)を推奨する。

③大会2週間前

・エントリー選手、監督、コーチ等は、大会2週間前の3月6日(日)～19日(土)まで毎日の検温等の健康観察を行い「体調管理チェックシート」を記入し、19日(土)の受付時に提出すること。

④大会当日

・エントリー選手、監督、コーチ等は、大会当日20日朝の検温等の健康観察を行い「体調管理チェックシート」を女子は午前7時00分から午前7時30分、男子は午前9時00分から午前9時30分までに当日受付(武道館南側)に提出し、出場可否の最終判断を受けること。

⑤大会終了後

・大会終了後2週間(4月3日まで)は検温などを行い、健康観察を継続し「体調管理チェックシート」に記入する。万一、新型コロナウイルス感染症の感染が確認された場合は、担当保健所の指導に従うとともに、大会事務局に報告すること。

4 会場内での感染対策

①競技場や中継所など各所に設置している消毒液を使用し感染防止に努めること。

②来場するすべての人は、常時マスクを着用すること。なお、出場選手は、競技中(レース、ウォーミングアップ)においては、その限りではない。(各中継所待機エリアはマスクを着用すること)

③競技会場内にはゴミ箱は設置しないため、ごみは各自持ち帰るようにすること。

④常時、身体的距離(概ね2m以上)を確保することを意識すること。

5 来場者数の制限及びADカードの交付

(1) 来場者数

■感染リスク低減の観点から各学校の来場者数を制限する。なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が懸念される場合には、さらに来場者数を制限する可能性がある。(最終判断2月中旬予定)

①男子15名以内【選手9名、付添3名、監督・コーチ等3名】

②女子13名以内【選手8名、付添2名、監督・コーチ等3名】

(2) ADカードの交付

①ADカードは、19日の受付時に「体調管理チェックシート」と引き換えに上限の枠内

で交付する。

②競技場や各中継所にはADの保有者以外は入場できない。

6 大会日程

(1) 大会前日 (3月19日)

- | | | |
|---------|----------------|------------|
| ①受付 | 12時30分から14時00分 | 長野県伊那文化会館 |
| ②監督会議 | 15時15分 | 長野県伊那文化会館 |
| ③開会式 | 16時00分 | 長野県伊那文化会館 |
| ④レセプション | 19時00分 | J Aフラワーパレス |

(2) 大会当日 (3月20日) (場所は調整中)

- | | |
|-------|--------------------|
| ①受付 | 女子 午前7時00分～7時30分まで |
| | 男子 午前9時00分～9時30分まで |
| ②スタート | 女子 10時00分 |
| | 男子 12時10分 |
| ③表彰 | 競技終了後ただちに行う。 |

7 宿泊・行動について

(1) 宿泊制限

■感染防止対策のため、宿泊斡旋人数を制限する。なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が懸念される場合には、さらに宿泊斡旋人数を制限する場合がある。(最終判断2月中旬予定)

①男子15名以内【選手9名、付添3名、監督・コーチ等3名】

②女子13名以内【選手8名、付添2名、監督・コーチ等3名】

※男女ともに出場する学校にあって、男女どちらかの宿泊人数が最大値に満たない場合もその満たない分をどちらかが増やすことはできない。

(例：男子17名、女子11名のように、女子2名の枠を男子に上乗せすること)

(2) 宿泊日数

・宿泊は、大会前日の19日(土)の1泊を基本とし、極力減らすようにすること。

(3) 宿泊施設の利用など

- ・宿泊については、東武トップツアーズ(株)伊那支店に直接申し込む。
- ・旅館の宿泊は、各客室3名程度の利用を原則とする。体調不良者が発生した場合には、別室を用意し利用すること。
- ・ホテルの宿泊は、各客室1名(ツイン2名)での定員利用を原則とする。
- ・宿泊施設の利用にあたっては、東武トップツアーズ(株)伊那支店と調整し、感染防止対策を徹底すること。
- ・東武トップツアーズ(株)伊那支店を利用せず、直接宿泊施設を申し込む学校については、施設と調整し、感染防止対策を徹底すること。

(4) 伊那市内の行動

- ・外食など、練習以外での不要な外出は控えること。
- ・伊那市内の移動は、チームバスやタクシーを使用すること。

(5) コース試走

- ・試走は、大会前日を基本とすること。

8 競技注意事項

(1) スタート時や中継所での対応

- ・スタート前は極力、密にならないよう注意した上で、審判員の指示に従う。また、各区分スタート直前まではマスクを着用すること。
- ・マスクは、中継所において、番号を呼ばれて中継線に移動する前まで付けていること。外したマスクはベンチコートポケットに入れるなどして管理すること。中継後は、競技役員等から受け取り直ちに付けること。
- ・タスキの受け渡しの際には、次走者による前走者への呼びかけ行為は行わないこと。

(2) 大会当日の選手輸送

- ・各区分間の移動は、春日公園第2駐車場で第1次点呼を行いバスで移動する。バス乗降の際は設置の消毒液で必ず手を消毒したうえで、会話を控える。また、マスク着用は義務とする。その他、役員の指示に従うこと。

(3) AD着用の徹底

- ・ADは前日受付時に配布する。競技場や体育館、中継所、待機所などの入場はAD着用者のみとする。ADをつけていない者の入場は認めない。

(4) ICチップの回収

- ・アスリートビブス付着のICチップについて、今大会は、コロナ対策として、各中継所でスタッフによる回収は行わない。レース終了後、各自アスリートビブスから剥がし、各学校一括して当日受付（武道館南側）へ返却する。ICチップは胸と背中のアスリートビブスに各1個ずつ装着されている。（返却場所は調整中）

9 応援について

- ①感染拡大防止対策のため、中継所周辺での応援は自粛する。沿道での応援に際しては必ずマスクを着用し、声を出すことはせず、拍手での応援とすること。住民の皆様にご協力いただきレースを開催するので、応援について遵守すること。
- ②放送は例年同様に、長野放送、BSフジで生中継するので、TVでの観戦をお願いします。

10 新型コロナウイルスに関連する個人情報の取り扱い

- ①本大会で取得した個人情報は、競技運営目的以外に感染症予防対策目的に使用する場合があります
- ②本大会で取得した個人情報は、大会主催者が保健所や医療機関などの第三者へ情報を提供する場合があります
- ③本大会で取得した個人情報は、大会終了後一ヶ月間保管する
- ④保管期間を過ぎた当該情報は、大会主催者が責任を持って適正かつ速やかに廃棄する

11 その他

- ①マスクは各自で用意すること。
- ②出場校は、体温計を持参すること。（当日の検温に必要）
- ③使用済みマスクやティッシュ等を捨てるためのゴミ袋を用意すること。
- ④今後の感染状況によっては、出場を見合わせていただく可能性がある。

12 免責事項

- ・大会主催者は出場選手、出場校関係者、競技運営関係者の感染に対するいかなる責任も負わない。